

新型 BMW 7 シリーズ・コンセプト

- **新型 BMW 7 シリーズ: プログレッシブ・ラグジュアリーとノイエ・クラッセ技術の融合**
新技術の集積がもたらす可能性を活用することで、ライフサイクル中期を迎えた BMW 7 シリーズは、デザインと技術の両面で新たな次元へと引き上げられている。
- **BMW グループ史上最大規模のモデル・アップデート**により、BMW 7 シリーズは、ドライブトレイン・バリエーションと市場セグメントを横断し、BMW 全モデル・レンジにおける技術展開のリーダー的存在となる。
- BMW の製品ラインナップにおけるフラッグシップ・モデルであり、ブランドの顔とも言える新型 BMW 7 シリーズ セダンは、**BMW のラグジュアリー・クラスの新たな姿**を体現している。**一体感のあるエクステリア**は、視覚的に強烈な存在感を放ち、一目で BMW とわかる特徴を備えている。
- **高品質な素材、ミニマルなデザイン**、そして没入感のある照明体験によって創り出された、独自のインテリア・デザイン。
- BMW パノラミック iDrive などの**革新的テクノロジー**が、エンターテインメントと情報提供の新次元を開き、**標準装備となる BMW パッセンジャー・スクリーン**の登場を可能にした。
- BMW 7 シリーズ セダンは、ドライブトレインのラインナップ全体において、**走行ダイナミクスと快適性の独自の組み合わせ**を提供: 効率的な内燃エンジン、プラグイン・ハイブリッド、そして第 6 世代 BMW eDrive の円筒形セルにより **700 キロメートル (435 マイル) 超の電動走行距離 (WLTP)** を実現した電気自動車。
- **BMW Symbiotic Drive と AI の活用**による先進の運転支援システムにより、部分自動運転と駐車操作における快適性と安全性を最大化する。
- すべてのモデルおよびドライブトレインのバリエーションは、**BMW グループ ディンゴルフィンク工場の単一組立ライン**で生産される。新型 BMW 7 シリーズ セダンは、2026 年 4 月の北京モーターショーでワールド・プレミアを迎え、**2026 年 7 月に生産開始および市場投入**される。

エクステリア

- **NEW:** 新型 BMW 7 シリーズ セダンは、**BMW のラグジュアリー・モデルの新たな姿**を体現し、ラグジュアリー・セグメントにおける新しい BMW デザイン言語の独自解釈を強調する。
- **NEW:** **一体感のある外観**により、新型 BMW 7 シリーズ セダンは**一目でそれとわかる存在感**を放ち、フロントエンドを特徴づけるデザイン要素である**新型 BMW キドニーグリルの「Iconic Glow」**や、ミニマルなデザインの **BMW Individual クリスタル・ヘッドライト**も、その際立った存在感を際立たせている。

- **NEW:** 個別の**ウェルカム&グッバイ・シーケンスとダイナミック・ライトカーペット**が、車両への接近、乗車、退出時にシームレスでパーソナライズされた体験を創出する。
- **NEW:** 洗練されたシンプルな表面と、高品質なディテールを持つサイドビュー。新デザインのライトを採用したリア・エンド。
- **3つのBMW Mパフォーマンス・モデル**は、大型エア・カーテン、暗色調のライト、BMW M バッジなど、数多くのモデル専用デザイン要素を通じて、ブランドの伝統に根ざしたスポーティさを表現している。**M スポーツ・パッケージ**および**M スポーツ・パッケージ・プロ**が、際立った効果で車両を差別化する。
- **NEW:** 新型 BMW 7 シリーズのエクステリアには、BMW インディビデュアルのシェードを含む、**500以上のカラーとカラー・コンビネーション**が用意されている。ワールド・デビューとなる**BMW インディビデュアル・デュアル・フィニッシュ**は、ハイテクとクラストマンシップを融合し、現在の塗装技術における可能性の頂点を表現している。
- **NEW:** 厳選されたホイールには、20 インチから 22 インチの軽合金ホイールが含まれる。**22 インチ・リム**は初めて工場出荷オプションとして提供される。

インテリア

- **NEW:** 新しいディスプレイ、操作コンセプトである**BMW パノラミック iDrive** は、**BMW オペレーティング・システム X**を搭載し、**BMW 特有のドライバー・フォーカス**とインテリア・デザインに新次元を開く。
- **NEW:** BMW において世界初となる助手席用ディスプレイ「**BMW パッセンジャー・スクリーン**」が、標準装備として登場。
- **プライベート・シネマ・ラウンジからモバイル・ワークステーション**まで、アップグレードされた**BMW シアター・スクリーン**が、再び新たな基準を打ち立てる。
- **NEW:** **没入感のある照明体験**、新しいアンビエント・ライト・ストリップや新しい照明要素などを備え、車内に心地よく、特別な雰囲気醸し出す。
- **NEW:** 最大 36 スピーカーと 4D オーディオ機能、Dolby Atmos サポート、さらに最適化された音響性能を備えた**Bowers & Wilkins サウンド・システム**が、高レベルの視聴体験を提供する。
- クリスタル・ガラス、**ラグジュアリー・アポイントメント**、**革新的なディテール**などの**高品質な素材**により、BMW インディビデュアル機能を含めた、約 700 通りの個別デザインの可能性を実現する。

- **最上級のシート快適性。**標準装備のマルチファンクション・シートと、オプションのリア・コンパートメント用エグゼクティブ・ラウンジが、優れた長距離快適性を提供する。
- **ソフト・クローズ機構**と新しい超高精度レーダー・センサーを備えた、**刷新された自動ドア**が、卓越した使いやすさを提供する。
- パノラミック・ガラス・サンルーフ、4ゾーン制御式オート・エアコン、トラベル&コンフォート・システムなど、**高品質な装備が標準**。

ディスプレイ、操作コンセプト、デジタル・ユーザー・エクスペリエンス

- **NEW: BMW パノラミック iDrive** は、デジタル・ディスプレイ、物理コントロール、インテリジェント・ソフトウェアを統合された全体システム内で統合する、包括的なディスプレイ・操作コンセプトである。ヒューマン・マシン・インタラクションに焦点を当て、情報を直感的、コンテクスチュアル、人間工学的に最適化された方法で提供するように設計されている。すべてのディスプレイと操作レベルの広範な統合により、ドライバー・オリエンテーション、パーソナライゼーション・オプション、安全性を等しく組み込んだ、未来志向のユーザー・エクスペリエンスが実現される。
- **NEW: BMW パノラミックビジョン**。新開発のコンテンツ投影システムで、フロント・ガラスの下部エリア全体にわたり、常時表示される明確に構造化された情報を提供する。運転関連コンテンツはドライバーの視線上にあり、その他のコンテンツはカスタマイズ可能で全乗員に見える。
- **NEW: BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイ**は、BMW パノラミック・ビジョンの上部に配置され、選択されたコンテンツをドライバー専用視界内に投影する。ナビゲーションと運転支援情報の極めて正確な空間認識を可能にする。
- **NEW: フリーカット・デザイン、マトリックス・バックライト技術、高解像度により優れた視認性を実現する 17.9 インチ・セントラル・ディスプレイ**。QuickSelect による直感的なタッチ操作、カスタマイズ可能なホーム画面、頻繁に使用する機能への直接アクセスを提供する。
- **NEW: 標準装備の新しい BMW パッセンジャー・スクリーン**は、走行中の助手席乗員向けエンターテインメント専用設計されている。14.6 インチフル HD ディスプレイは、マルチタッチによる簡単で直感的な操作が可能である。ディスプレイは助手席乗員に幅広い BMW エンターテインメント・オプションへの完全なアクセスを提供する。このオフアリングには、ビデオ・ストリーミング、テレビ番組、ゲーム、音楽、ビデオ通話などが含まれる。BMW ID を使用したログインは不要である。BMW デジタル・プレミアムが必要なデータ容量を提供する。データ接続は、スマートフォン・ホットスポット経由のユーザーのモバイル・データまたは WiFi ネットワークを使用して確立できる。セントラル・ディスプレイとは異なり、BMW パッセンジャー・スクリーンは走行中でもビデオ・ストリーミングなどのエンターテインメントの視聴に使用できる。統合された視認性シールド機能により、ドライバーは運転タスクに集中したままでいられる。インテリア・カメラがドライバーの注意散漫を検出すると、パッセンジャー・スクリーンが自動的に暗くなる。助手席に誰も座っていない場合、ディスプレイは他のディスプレ

イとアンビエント照明にシームレスに調和する縮小モードに切り替わる。

- 新型 BMW 7 シリーズ セダンで選択できる装備オプションのハイライトが、アップグレードされた **BMW シアター・スクリーン** である。現在はカメラも搭載され、例えばビデオ会議が可能になった。31.3 インチ・タッチ・スクリーン、8K 解像度、Bowers&Wilkins サラウンド・サウンド・システム、Dolby Atmos サポートにより、新型 BMW 7 シリーズのリア・コンパートメントをエクスクルーシブなシネマ・ラウンジに変貌させる。サイド・ウィンドウとリア・ウィンドウ用のサンブラインドも装備されており、BMW シアター・スクリーンをオンにすると自動的に閉じる。
- **NEW:** セントラル・ディスプレイでドラッグ&ドロップを使用して、関連メニュー内のウィジェットを BMW パノラミック・ビジョンに転送できる、**BMW パノラミック・ビジョンのカスタマイズ可能なウィジェット・コンテンツ**。最大 6 つのウィジェットを任意に配置でき、マルチ・ファンクション・ステアリング・ホイール経由で操作できる。
- **NEW:** シャイテック採用の**マルチ・ファンクション・ステアリング・ホイール**。コントロールは必要に応じてのみ照明され、インフォテインメント使用時に触覚フィードバックを提供する。アシスタンス、パーキング、インフォテインメント機能の明確な機能分割により、**ドライバーが視線を道路から外す必要なく、安全で直感的な操作をサポート**する。
- **NEW:** **BMW オペレーティング・システム X** は、BMW パノラミック iDrive を支えるソフトウェアで、AOSP スタックをベースにしている。高レベルのアップデートとアップグレード機能を確保し、コンテキストと状況に応じたすべてのディスプレイと操作要素の制御を可能にする。
- **NEW:** **ディスプレイ、カラー、ウィジェット、モードの広範なカスタマイズ、およびタッチ、ハプティック、音声制御によるマルチモーダル操作を備えた音声インタラクションとパーソナライゼーション**。「My Mode Personal」では、お客様は My BMW App を使用してセントラル・ディスプレイの背景画像として独自の写真を設定することもできる。すべてのディスプレイにわたるユーザー・インターフェース・デザイン・カラーの外観は、選択された画像に自動的に調整される。**Amazon Alexa+ AI 技術を搭載した拡張 BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタント**により、自然な会話型音声インタラクションと外部サービスおよび知識コンテンツへのアクセスが可能になる。
- 2026 年後半までに、BMW オペレーティング・システム 9 および X を搭載したすべての BMW モデルで段階的に利用可能になる。ドイツ市場と米国市場から始めて、利用可能性は徐々に拡大される。

ドライブトレイン

- **NEW:** BMW i7 は、**第 6 世代 BMW eDrive の円筒形セル**により可能になった、最大 112.5 kWh まで増加した使用可能エネルギー容量を持つ新しい高電圧バッテリーを搭載し、**700 キロメートル (435 マイル) 超の航続距離距離 (WLTP)** を達成している。
- 新型 BMW i7 は、**3 つの電気自動車、BMW i7 50 xDrive、BMW i7 60 xDrive、BMW i7 M70 xDrive、**

で利用可能である。

- **NEW: 大幅に向上した充電レートである 250 kW** および最大 630 アンペアの電流により、新型 BMW i7 は高出力充電ポイントを使用して、わずか **28 分で 10%から 80%**まで充電できる。
- **自動化された充電プロファイル設定**がドライバーの作業負担を軽減し、**充電に最適化されたルート設計**や、より高速な DC 充電のための**予測的熱管理**も同様に機能する。
- **NEW: エネルギー市場への統合。すべての BMW ドライバーは、最小限の充電コストの恩恵を受ける。**車両は選択した場所で、電気料金が最も低い時間帯に自動的に充電できる。
- **NEW: 直列 6 気筒ガソリン・エンジンと 48V マイルド・ハイブリッド技術を搭載した BMW 740 xDrive のドイツ・プレミア。**来年には、**V8 ガソリン・エンジン**のみを動力源とする 3 番目の **BMW M パフォーマンス・モデル**がラインナップに追加される。
- **直列 6 気筒ディーゼル・エンジン搭載の BMW 740d xDrive**、出力が 230kW/313hp に向上し、エンジン音響がさらに改善され、このディーゼル BMW 7 シリーズは卓越した落ち着きと確かさを備えている。
- **NEW: プラグイン・ハイブリッドの BMW 750e xDrive および BMW M760e xDrive は、大幅に向上したパワーと制約のないラゲージ・コンパートメント容量を備えている。**

運転支援システム

- **NEW: 高速道路での「Entry-2-Exit」、市街地での「Address-2-Address」。**革新的な SAE レベル 2 運転支援システムとアクティブ・セーフティ機能に、大幅なアップグレード、拡張機能、BMW Symbiotic Drive が搭載されている。
- **NEW: BMW Symbiotic Drive** は、アシスタンスとドライバー入力のシームレスなインタラクションを確保する。**ドライバーは操作を続け、アクセル、ステアリング、ブレーキ**によって独自の運転スタイルであらゆる状況に対応でき、その過程で**関連するアシスタンス・システムを非アクティブにする必要はない。**
- **さらに強化されたオプションの高速道路でのアシスタントは、最大 130 km/h (80 mph) までの高速道路でのハンズフリー運転を可能にし、視線信号による確認後の自動車線変更を実現する。**BMW Maps によるナビゲーションガイド付き「Entry-to-Exit」アシスタンスを提供する。
- **NEW: オプションのシティ・アシスタントは、BMW Symbiotic Drive を使用して、ナビゲーション・ガイド付き「Address-2-Address」ドライバー・アシスタンスを提供し、さらに右左折、優先権状況、信号での制動と再発進(前方に車両がない場合でも、ラウンドアバウトの横断、市街地での車線変更のアシスタンスを提供する。車両がドライバーが注意を払っていることを検出した場合など。**

- **NEW: 車両センサーと人工知能が極めて正確なデジタル・マップと連携して動作**することで、シティ・アシスタントはチャレンジな状況においてナチュラルな運転スタイルでドライバーをサポートする、例えば、道路への合流時に自信を持って前進するなど。
- アクティブ・クルーズ・コントロールとディスタンス・コントロール、およびレーン・コントロールを備えた**ドライビング・アシスト・プラスが標準装備**に含まれる。
- さらに多くの**アクティブ・セーフティ機能が標準装備**される。エマージェンシー・ブレーキ・アシスタント（イベージョン・アシスタント付き）、車線変更警告、側面衝突の危険がある場合のステアリング介入付きサイド・コリジョン・ワーニング、危険な状況でドアの開閉を遅延または防止する退出警告機能、クロッシング・トラフィック・ワーニング（自動緊急ブレーキ付き）など。
- **NEW: AI 対応駐車スペース検出と操作計画を標準装備したパーキング・アシスト**により、駐車操作がさらに迅速かつスムーズに実行される。マルチファンクション・ステアリング・ホイールのみを使用して直感的に操作できる。
- My BMW スマートフォン・アプリ経由の広範なりモート・コントロール・オプションを備えた、**オプションのパーキング・アシスタント・プロフェッショナル**。
- すべてのドライバーおよびパーキング・アシスタンス機能は、BMW コネクテッド・ドライブ・ストアで後からデジタルでアクティブ化することもできる。

ドライビング・ダイナミクス

- **NEW: 22 インチ・ホイールが工場出荷時に利用可能**に。少なくとも 20 インチ径のより幅広いベース・レベル・タイヤにより、**ラグジュアリー・セダンの動的特性がさらに最適化された**。
- 各ホイール個別に電子制御されるダンパーを含む**アダプティブ 2 軸エア・サスペンション**が標準装備され、快適で確実なハンドリングを提供する。
- **インテグラル・アクティブ・ステアリング付きアダプティブ・シャシー・コントロールの第 1 段階オプション**は、さらに優れた快適性と俊敏性を提供する。**インテグラル・アクティブ・ステアリングとアクティブ・ロール・スタビライザー付きアダプティブ・シャシー・コントロール・プロフェッショナル**は、卓越した乗り心地と運転精度を提供する。
- **BMW M パフォーマンス・モデルおよび M スポーツ・パッケージ、M スポーツ・パッケージ・プロ**を装備した車両は、新型 BMW 7 シリーズ セダンのダイナミック・キャラクターを強調するために**特別に調整されたシャシー技術**を採用している。
- **デジタル・タイヤ診断**は、人工知能を使用してタイヤ空気圧と摩耗を分析し、パンクしたタイヤや摩耗したタイヤで運転することを防ぐ。

- **統合ブレーキ・システム**は、車両減速と安定化のダイナミクスと精度を向上させることにより、卓越した走行ダイナミクスと車両制御性の実現に貢献する。
- 極めて高速かつ正確: **ニア・アクチュエーター・ホイール・スリップ・リミテーション**が、要求の厳しい運転状況における俊敏性と確実性を最大化する。

製品設計と製造におけるサステナビリティ

- 新型 BMW 7 シリーズの**サステナビリティ戦略**は、**すべてのドライブトレインのバリエーションをカバー**し、製品開発、サプライ・チェーン、生産、使用段階において、**TÜV 認証を受けた透明性**をもって実施されている。
- **NEW: 新型 BMW i7 の第 6 世代 (Gen6) バッテリー・セル**。製造プロセスにおける再生可能エネルギー源からの電力の使用と、リチウム、コバルト、ニッケルのための二次原料の使用を通じて、この**主要コンポーネントの CO2e 排出量を削減**している。
- **NEW: 2026 年から、BMW i7 の軽合金ホイール・リムは 70%の二次アルミニウム**で構成される。
- **生産は BMW グループのディンゴルフィンク工場**で行われる。同工場は再生可能エネルギーに重点を置き、10 万平方メートルの屋上太陽光発電システムや独自のバイオマス暖房プラントなどの施設を使用している。

本資料は、BMW ドイツ本社発行のプレス・キットの日本語版です。
日本仕様には含まれない装備の説明も含まれています。